

2017年1月17日

各位

不動産投資信託証券発行者名
オリックス不動産投資法人
代表者名：執行役員 尾崎 輝郎
(コード番号 8954)

資産運用会社名
オリックス・アセットマネジメント株式会社
代表者名：代表取締役社長 亀本 由高
問合せ先：執行役員 和田 幸夫
TEL：03-5418-4858

資金の借入れに関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるオリックス・アセットマネジメント株式会社は、2017年1月17日付で下記のとおり本投資法人の資金の借入れを行うことについて決定しましたのでお知らせ致します。

記

1. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

26,800,000,000 円

(2) 調達する資金の用途及び支出予定時期

具体的な用途	調達金額(百万円)	支出予定時期
特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金に充当するため ^(注)	26,800	2017年1月20日

(注)詳細につきましては2017年1月17日付で公表した「資産の取得に関するお知らせ(サンルートプラザ東京)」をご参照下さい。

2. 借入れの内容

(1) 短期借入金

① 借入先	三井住友信託銀行株式会社
② 借入金額	7,400,000,000 円
③ 利率	基準金利(全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR ^(注) +0.15%)
④ 借入実行日	2017年1月20日
⑤ 借入方法	2017年1月18日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2017年7月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

(注1) 利払日は、初回を2017年1月31日として、その後、元本返済日までの期間における、毎月月末及び元本返済日です。

(注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利(全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR)は、直前の利払日の2営業日前に決定します。

(注3) 基準金利(全銀協 1ヶ月日本円 TIBOR)については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)にてご確認いただけます。

(2)短期借入金

① 借入先	株式会社みずほ銀行
② 借入金額	7,200,000,000 円
③ 利率	基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR ^(注) +0.15%
④ 借入実行日	2017 年 1 月 20 日
⑤ 借入方法	2017 年 1 月 18 日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2017 年 7 月 20 日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

- (注1) 利払日は、初回を 2017 年 1 月 31 日として、その後、元本返済日までの期間における、毎月月末及び元本返済日です。
(注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR)は、直前の利払日の 2 営業日前に決定します。
(注3) 基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR)については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)にてご確認ください。

(3)短期借入金

① 借入先	三菱 UFJ 信託銀行株式会社
② 借入金額	7,200,000,000 円
③ 利率	基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR ^(注) +0.15%
④ 借入実行日	2017 年 1 月 20 日
⑤ 借入方法	2017 年 1 月 18 日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2017 年 7 月 20 日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

- (注1) 利払日は、初回を 2017 年 1 月 31 日として、その後、元本返済日までの期間における、毎月月末及び元本返済日です。
(注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR)は、直前の利払日の 2 営業日前に決定します。
(注3) 基準金利(全銀協 1 ヶ月日本円 TIBOR)については、一般社団法人全銀協 TIBOR 運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)にてご確認ください。

(4)長期借入金

① 借入先	株式会社第四銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	0.24% (固定金利)
④ 借入実行日	2017 年 1 月 20 日
⑤ 借入方法	2017 年 1 月 18 日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2021 年 12 月 20 日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

- (注)利払日は、初回を 2017 年 3 月 21 日として、その後、元本返済日までの期間における、毎年 3 月・6 月・9 月・12 月の 20 日及び元本返済日です。

(5)長期借入金

① 借入先	株式会社日本政策投資銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	0.557% (固定金利)
④ 借入実行日	2017年1月20日
⑤ 借入方法	2017年1月18日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2024年12月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

(注)利払日は、初回を2017年3月21日として、その後、元本返済日までの期間における、毎年3月・6月・9月・12月の20日及び元本返済日です。

(6)長期借入金

① 借入先	株式会社みずほ銀行
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	未定 (固定金利) ^(注1)
④ 借入実行日	2017年1月20日
⑤ 借入方法	2017年1月18日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2026年12月21日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

(注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせ致します。

(注2) 利払日は、初回を2017年3月21日として、その後、元本返済日までの期間における、毎年3月・6月・9月・12月の20日及び元本返済日です。

(7)長期借入金

① 借入先	三井住友信託銀行株式会社
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	未定 (固定金利) ^(注1)
④ 借入実行日	2017年1月20日
⑤ 借入方法	2017年1月18日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2026年12月21日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

(注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせ致します。

(注2) 利払日は、初回を2017年3月21日として、その後、元本返済日までの期間における、毎年3月・6月・9月・12月の20日及び元本返済日です。

(8)長期借入金

① 借入先	三菱 UFJ 信託銀行株式会社
② 借入金額	1,000,000,000 円
③ 利率	未定 (固定金利) ^(注)
④ 借入実行日	2017年1月20日

⑤ 借入方法	2017年1月18日付タームローン契約に基づく借入れ
⑥ 返済期日	2026年12月21日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入れの理由	特定資産(サンルートプラザ東京)の取得資金の一部に充当するため

(注1) 利率については決定した時点で改めてお知らせ致します。

(注2) 利払日は、初回を2017年3月21日として、その後、元本返済日までの期間における、毎年3月・6月・9月・12月の20日及び元本返済日です。

3. 本件借入れ実行後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件実行前 (2017年1月17日時点)	本件実行後 (2016年1月20日時点)	増減
短期借入金	—	21,800	+21,800
長期借入金	249,617	254,617	+5,000
内1年以内返済期限到来分	31,050	31,050	—
借入金合計	249,617	276,417	+26,800
投資法人債	19,500	19,500	—
借入金及び投資法人債の合計	269,117	295,917	+26,800
その他有利子負債	—	—	—
有利子負債合計	269,117	295,917	+26,800
LTV(総資産ベース) ^(注1,3)	44.2%	46.5%	+2.4%
LTV(出資総額ベース) ^(注2,3)	47.5%	49.8%	+2.4%

(注1) 「LTV(総資産ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ 総資産見込額 × 100

「総資産見込額」とは、2016年8月期末時点における総資産額に2016年8月期末以降における有利子負債純増額及び出資金純増額を加えた金額をいいます。

(注2) 「LTV(出資総額ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ (有利子負債 + 出資総額) × 100

(注3) 各LTVは小数点第2位を四捨五入して記載しております。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入れにより、第29期(2016年8月期)有価証券報告書に記載の「投資リスク」のうち「借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上

本日資料の配布先: 兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会